

発見かんざき ー北から南からー

よみがえる邪馬台国

吉野ヶ里歴史公園では、吉野ヶ里遺跡と奈良県の纏向【マキムク】遺跡からの出土品を比較展示した『＜特別企画展＞来て、みて、知ろう、邪馬台国。』が開催されています。

この企画展では、話題の奈良・纏向遺跡の出土品が九州初上陸し、吉野ヶ里遺跡の出土品と並べて展示されているとあって、考古学ファンのみならず多くの来場者の興味を引いています。それぞれの遺跡から出土した土器や銅鐸などを同時に眺めながら、邪馬台国をめぐる北部九州説と畿内説といった太古のロマンを来場者が自由に読み解くというおもしろい試みです。

皆さんも日本最大の謎に迫られてみてはいかがでしょうか？

『よみがえる邪馬台国』は11月28日まで開催。



編集後記

黄金色に色づく稲の収穫が始まり、朝、夕の冷え込みに秋の深まりを感じます。横武クリーク公園のソメイヨシノが開花、猛暑の影響が考えられるとの記事がありました。

温暖化により、生態系の変化に不安が募ります。温暖化対策として身近に出来る事から始めましょう。



〈原口、記〉

広報委員会
委員長 白石 昌利
副委員長 中野 均
委員 古川 裕紀
委員 簗原 忍
委員 野副 芳昭
委員 原口 ひさよ